

未来の幼児教育講演会

これからの幼児教育を創造する
「幼児教育コーディネータ」



齋藤陽子・眞喜志 悦子・久世 均（岐阜女子大学）

本日の内容

内 容

1. 幼稚園教諭の資質向上を目指すキャリアステージにおける講座
実施目的・概要
2. 幼児教育コーディネータとは
3. 幼稚園教諭の資質向上を目指すキャリアステージにおける講座
幼児教育コーディネータの資質能力 評価
4. 成果
5. 今後に向けて

実施目的・概要

実施目的・概要

<実施事業>

新たな教師の学びの姿を実現するための質の高い効果的な免許法認定講習等の開発・実施

<実施期間>

令和4年5月20日～令和5年3月31日

令和5年6月9日～令和6年3月31日

<事業内容>

- ・ 免許法認定講習等の開発・実施
- ・ 新たな教師の学び（オンライン等）の開発

実施目的・概要

実施目的・概要

＜事業内容＞

- ・ 免許法認定講習等の開発・実施
- ・ 新たな教師の学び（オンライン等）の開発

実務年数 1 2 年以上の幼稚園教諭の新たなキャリアとして目指す「幼児教育コーディネータ」を養成し、2 種免許状保有者の専門性の向上を図り、上進を推進する。

- ①自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計
- ②キャリアステージに対応した幼稚園教諭に求められる資質能力の構造化
- ③幼児教育の新たなキャリアである幼児教育コーディネータの養成カリキュラム構造化と内容の精選
- ④「幼児教育コーディネータ養成講座」の実施（幼稚園教諭 2 種免許状から 1 種免許状に上進する認定講座の開設）

実施概要

実施概要

- ① 自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計
- ④ 「幼児教育コーディネータ養成講座」の実施
(幼稚園教諭 2 種免許状から 1 種免許状に上進する認定講座の開設)

幼稚園教諭 2 種免許状から 1 種免許状への上進のための、
文部科学省認定公開講座を開講

<開設科目>

Nº	教育職員免許法 施行規則に定める 科目区分等	科目名	単位数	R4年度 受講者数 (人)	R5年度 受講者数 (人)
A・B	領域及び保育内容の指導法 に関する科目	遊びと文化Ⅰ・Ⅱ	2	34	32
C		保育内容(表現)	2	34	32
D	教育の基礎的理解に関する 科目	教師論	2	34	32
E	道徳、総合的な学習の時間 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	教育の方法・技術	2	34	32
F・G		幼児理解・教育相談Ⅰ	2	34	32

実施概要

実施概要

- ① 自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計
- ④ 「幼児教育コーディネータ養成講座」の実施
(幼稚園教諭 2 種免許状から 1 種免許状に上進する認定講座の開設)

<開設科目>

※日程はR4年度

	第 1 期	第 2 期
申込期間（必着）	5月23日～6月10日	7月11日～7月29日
受講料振込期間	受講確認票到着後 6月24日	受講確認票到着後 ～8月10日
受講許可書・教材・ 履修証明プログラム 申請用紙発送	振込確認後 ～7月8日	振込確認後 ～9月2日
スタートアップ オンライン講座	7月16日 又は 7月17日	9月10日 又は 9月11日
講習受講期間	7月17日～10月17日	9月11日～12月11日
修了認定試験	10月17日～10月30日	12月11日～12月24日
履修証明プログラム 申請用紙提出〆切	10月30日迄に事務局へ必着 (印刷物を郵送にて提出)	12月24日迄に事務局へ必着 (印刷物を郵送にて提出)
修了認定	採点終了後 判定会議	採点終了後 判定会議
履修証明書発送	12月中旬頃発送予定	2月初旬頃発送予定

実施概要

実施概要

- ① 自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計
- ③ 幼児教育の新たなキャリアである幼児教育コーディネータの養成カリキュラム構造化と内容の精選

対面とe-Learningを活用した学びとを組み合わせた
「ハイブリット型講座」の実施

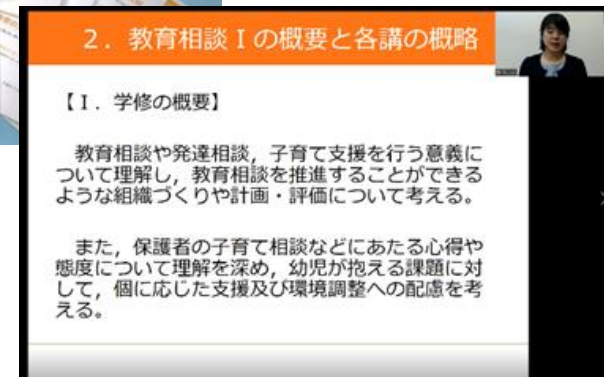
対面での授業の実施 + e-Learning（テキストと動画教材）の実施



対面授業（zoomによる実施）



e-Learning
（テキストと
動画教材開発）



実際の様子へ

実施概要

実施概要

① 自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計

学習内容の基礎
や発展のための
情報
＝教育リソース

<テキスト>

第1講 小中連携教育に関する社会的背景

【学習目標】

- ・小中連携教育に関する社会的課題について説明できる。
- ・小学校教員に求められる専門性について具体例を示して説明できる。
- ・小学校と中学校の異なる役割の在り方について説明できる。

1. 小中連携教育に関する社会的課題

小中連携教育については、これまで全国的な制度や支援の在り方等に関する検討はなされていず、児童が、小学校から中学校への進学において、新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校等が増加したりするいわゆる中1ギャップが顕著化している。各自治体によっても、「授業の円滑化」「学校の楽しさ」「教科や活動の時間的余裕確保」について、中学生になる上での適応を促す生徒の割合が異なる傾向にあることや、「学習上の悩み」として「上級校での学力がわからない」と回答する児童生徒数や、暴力行為の児童生徒数、いじめの認知件数、不登校児童生徒数が増加傾向にあることと人権に配慮する実践が求められている。幼児課程については、平成22年に「幼児期の教育と小学校教育の円滑な移行に関する調査研究協力者会議」の報告がなされており、そこでは、幼児期の教育と小学校教育は教育の機能を「学びの基礎力の育成」として捉え、1つ1つの教育を階層化し易くすることが重要といった、両者の関係を「連続性・一貫性」で捉える考え方が示された。そのため、本学としては令和4年度（2022）より「幼児教育コーディネータ養成カリキュラム」を開発し、講座を開設しているところである。

また、中高一貫教育については、子供たちや保護者などの選択の幅を広げ、学校側の個別化対応を進める観点から、生徒の個性や能力を伸ばすことを目的として、平成11年度に「中高一貫教育制度が世界的に導入され、平成23年に文部科学省において当該制度の成果と課題について調査を行い、中高一貫教育制度の今後とも情報ある教育を展開することを促すため、教育関係者の能力向上が重要」とされている。

小中連携教育、一貫教育に取り組む小学校、市町村においては、小学校から中学校への進学において、新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校等の生徒数の上昇傾向につながっている学習等（いわゆる中1ギャップ）に直面し、小学校から中学校への対応を円滑化する必要

性を認識し、小中連携教育、一貫教育に取り組むためのケースが見られる。特に、学校の運営・組織に関する現状と課題認識において共通点があり、児童生徒の学びが早まっていることを踏まえ、小学校高学年から中学校入学後までの期間に高1・高2・高3・高4・高5・高6・高7・高8・高9・高10・高11・高12・高13・高14・高15・高16・高17・高18・高19・高20・高21・高22・高23・高24・高25・高26・高27・高28・高29・高30・高31・高32・高33・高34・高35・高36・高37・高38・高39・高40・高41・高42・高43・高44・高45・高46・高47・高48・高49・高50・高51・高52・高53・高54・高55・高56・高57・高58・高59・高60・高61・高62・高63・高64・高65・高66・高67・高68・高69・高70・高71・高72・高73・高74・高75・高76・高77・高78・高79・高80・高81・高82・高83・高84・高85・高86・高87・高88・高89・高90・高91・高92・高93・高94・高95・高96・高97・高98・高99・高100・高101・高102・高103・高104・高105・高106・高107・高108・高109・高110・高111・高112・高113・高114・高115・高116・高117・高118・高119・高120・高121・高122・高123・高124・高125・高126・高127・高128・高129・高130・高131・高132・高133・高134・高135・高136・高137・高138・高139・高140・高141・高142・高143・高144・高145・高146・高147・高148・高149・高150・高151・高152・高153・高154・高155・高156・高157・高158・高159・高160・高161・高162・高163・高164・高165・高166・高167・高168・高169・高170・高171・高172・高173・高174・高175・高176・高177・高178・高179・高180・高181・高182・高183・高184・高185・高186・高187・高188・高189・高190・高191・高192・高193・高194・高195・高196・高197・高198・高199・高200・高201・高202・高203・高204・高205・高206・高207・高208・高209・高210・高211・高212・高213・高214・高215・高216・高217・高218・高219・高220・高221・高222・高223・高224・高225・高226・高227・高228・高229・高230・高231・高232・高233・高234・高235・高236・高237・高238・高239・高240・高241・高242・高243・高244・高245・高246・高247・高248・高249・高250・高251・高252・高253・高254・高255・高256・高257・高258・高259・高260・高261・高262・高263・高264・高265・高266・高267・高268・高269・高270・高271・高272・高273・高274・高275・高276・高277・高278・高279・高280・高281・高282・高283・高284・高285・高286・高287・高288・高289・高290・高291・高292・高293・高294・高295・高296・高297・高298・高299・高300・高301・高302・高303・高304・高305・高306・高307・高308・高309・高310・高311・高312・高313・高314・高315・高316・高317・高318・高319・高320・高321・高322・高323・高324・高325・高326・高327・高328・高329・高330・高331・高332・高333・高334・高335・高336・高337・高338・高339・高340・高341・高342・高343・高344・高345・高346・高347・高348・高349・高350・高351・高352・高353・高354・高355・高356・高357・高358・高359・高360・高361・高362・高363・高364・高365・高366・高367・高368・高369・高370・高371・高372・高373・高374・高375・高376・高377・高378・高379・高380・高381・高382・高383・高384・高385・高386・高387・高388・高389・高390・高391・高392・高393・高394・高395・高396・高397・高398・高399・高400・高401・高402・高403・高404・高405・高406・高407・高408・高409・高410・高411・高412・高413・高414・高415・高416・高417・高418・高419・高420・高421・高422・高423・高424・高425・高426・高427・高428・高429・高430・高431・高432・高433・高434・高435・高436・高437・高438・高439・高440・高441・高442・高443・高444・高445・高446・高447・高448・高449・高450・高451・高452・高453・高454・高455・高456・高457・高458・高459・高460・高461・高462・高463・高464・高465・高466・高467・高468・高469・高470・高471・高472・高473・高474・高475・高476・高477・高478・高479・高480・高481・高482・高483・高484・高485・高486・高487・高488・高489・高490・高491・高492・高493・高494・高495・高496・高497・高498・高499・高500・高501・高502・高503・高504・高505・高506・高507・高508・高509・高510・高511・高512・高513・高514・高515・高516・高517・高518・高519・高520・高521・高522・高523・高524・高525・高526・高527・高528・高529・高530・高531・高532・高533・高534・高535・高536・高537・高538・高539・高540・高541・高542・高543・高544・高545・高546・高547・高548・高549・高550・高551・高552・高553・高554・高555・高556・高557・高558・高559・高560・高561・高562・高563・高564・高565・高566・高567・高568・高569・高570・高571・高572・高573・高574・高575・高576・高577・高578・高579・高580・高581・高582・高583・高584・高585・高586・高587・高588・高589・高590・高591・高592・高593・高594・高595・高596・高597・高598・高599・高600・高601・高602・高603・高604・高605・高606・高607・高608・高609・高610・高611・高612・高613・高614・高615・高616・高617・高618・高619・高620・高621・高622・高623・高624・高625・高626・高627・高628・高629・高630・高631・高632・高633・高634・高635・高636・高637・高638・高639・高640・高641・高642・高643・高644・高645・高646・高647・高648・高649・高650・高651・高652・高653・高654・高655・高656・高657・高658・高659・高660・高661・高662・高663・高664・高665・高666・高667・高668・高669・高670・高671・高672・高673・高674・高675・高676・高677・高678・高679・高680・高681・高682・高683・高684・高685・高686・高687・高688・高689・高690・高691・高692・高693・高694・高695・高696・高697・高698・高699・高700・高701・高702・高703・高704・高705・高706・高707・高708・高709・高710・高711・高712・高713・高714・高715・高716・高717・高718・高719・高720・高721・高722・高723・高724・高725・高726・高727・高728・高729・高730・高731・高732・高733・高734・高735・高736・高737・高738・高739・高740・高741・高742・高743・高744・高745・高746・高747・高748・高749・高750・高751・高752・高753・高754・高755・高756・高757・高758・高759・高760・高761・高762・高763・高764・高765・高766・高767・高768・高769・高770・高771・高772・高773・高774・高775・高776・高777・高778・高779・高780・高781・高782・高783・高784・高785・高786・高787・高788・高789・高790・高791・高792・高793・高794・高795・高796・高797・高798・高799・高800・高801・高802・高803・高804・高805・高806・高807・高808・高809・高810・高811・高812・高813・高814・高815・高816・高817・高818・高819・高820・高821・高822・高823・高824・高825・高826・高827・高828・高829・高830・高831・高832・高833・高834・高835・高836・高837・高838・高839・高840・高841・高842・高843・高844・高845・高846・高847・高848・高849・高850・高851・高852・高853・高854・高855・高856・高857・高858・高859・高860・高861・高862・高863・高864・高865・高866・高867・高868・高869・高870・高871・高872・高873・高874・高875・高876・高877・高878・高879・高880・高881・高882・高883・高884・高885・高886・高887・高888・高889・高890・高891・高892・高893・高894・高895・高896・高897・高898・高899・高900・高901・高902・高903・高904・高905・高906・高907・高908・高909・高910・高911・高912・高913・高914・高915・高916・高917・高918・高919・高920・高921・高922・高923・高924・高925・高926・高927・高928・高929・高930・高931・高932・高933・高934・高935・高936・高937・高938・高939・高940・高941・高942・高943・高944・高945・高946・高947・高948・高949・高950・高951・高952・高953・高954・高955・高956・高957・高958・高959・高960・高961・高962・高963・高964・高965・高966・高967・高968・高969・高970・高971・高972・高973・高974・高975・高976・高977・高978・高979・高980・高981・高982・高983・高984・高985・高986・高987・高988・高989・高990・高991・高992・高993・高994・高995・高996・高997・高998・高999・高1000・高1001・高1002・高1003・高1004・高1005・高1006・高1007・高1008・高1009・高1010・高1011・高1012・高1013・高1014・高1015・高1016・高1017・高1018・高1019・高1020・高1021・高1022・高1023・高1024・高1025・高1026・高1027・高1028・高1029・高1030・高1031・高1032・高1033・高1034・高1035・高1036・高1037・高1038・高1039・高1040・高1041・高1042・高1043・高1044・高1045・高1046・高1047・高1048・高1049・高1050・高1051・高1052・高1053・高1054・高1055・高1056・高1057・高1058・高1059・高1060・高1061・高1062・高1063・高1064・高1065・高1066・高1067・高1068・高1069・高1070・高1071・高1072・高1073・高1074・高1075・高1076・高1077・高1078・高1079・高1080・高1081・高1082・高1083・高1084・高1085・高1086・高1087・高1088・高1089・高1090・高1091・高1092・高1093・高1094・高1095・高1096・高1097・高1098・高1099・高1100・高1101・高1102・高1103・高1104・高1105・高1106・高1107・高1108・高1109・高1110・高1111・高1112・高1113・高1114・高1115・高1116・高1117・高1118・高1119・高1120・高1121・高1122・高1123・高1124・高1125・高1126・高1127・高1128・高1129・高1130・高1131・高1132・高1133・高1134・高1135・高1136・高1137・高1138・高1139・高1140・高1141・高1142・高1143・高1144・高1145・高1146・高1147・高1148・高1149・高1150・高1151・高1152・高1153・高1154・高1155・高1156・高1157・高1158・高1159・高1160・高1161・高1162・高1163・高1164・高1165・高1166・高1167・高1168・高1169・高1170・高1171・高1172・高1173・高1174・高1175・高1176・高1177・高1178・高1179・高1180・高1181・高1182・高1183・高1184・高1185・高1186・高1187・高1188・高1189・高1190・高1191・高1192・高1193・高1194・高1195・高1196・高1197・高1198・高1199・高1200・高1201・高1202・高1203・高1204・高1205・高1206・高1207・高1208・高1209・高1210・高1211・高1212・高1213・高1214・高1215・高1216・高1217・高1218・高1219・高1220・高1221・高1222・高1223・高1224・高1225・高1226・高1227・高1228・高1229・高1230・高1231・高1232・高1233・高1234・高1235・高1236・高1237・高1238・高1239・高1240・高1241・高1242・高1243・高1244・高1245・高1246・高1247・高1248・高1249・高1250・高1251・高1252・高1253・高1254・高1255・高1256・高1257・高1258・高1259・高1260・高1261・高1262・高1263・高1264・高1265・高1266・高1267・高1268・高1269・高1270・高1271・高1272・高1273・高1274・高1275・高1276・高1277・高1278・高1279・高1280・高1281・高1282・高1283・高1284・高1285・高1286・高1287・高1288・高1289・高1290・高1291・高1292・高1293・高1294・高1295・高1296・高1297・高1298・高1299・高1300・高1301・高1302・高1303・高1304・高1305・高1306・高1307・高1308・高1309・高1310・高1311・高1312・高1313・高1314・高1315・高1316・高1317・高1318・高1319・高1320・高1321・高1322・高1323・高1324・高1325・高1326・高1327・高1328・高1329・高1330・高1331・高1332・高1333・高1334・高1335・高1336・高1337・高1338・高1339・高1340・高1341・高1342・高1343・高1344・高1345・高1346・高1347・高1348・高1349・高1350・高1351・高1352・高1353・高1354・高1355・高1356・高1357・高1358・高1359・高1360・高1361・高1362・高1363・高1364・高1365・高1366・高1367・高1368・高1369・高1370・高1371・高1372・高1373・高1374・高1375・高1376・高1377・高1378・高1379・高1380・高1381・高1382・高1383・高1384・高1385・高1386・高1387・高1388・高1389・高1390・高1391・高1392・高1393・高1394・高1395・高1396・高1397・高1398・高1399・高1400・高1401・高1402・高1403・高1404・高1405・高1406・高1407・高1408・高1409・高1410・高1411・高1412・高1413・高1414・高1415・高1416・高1417・高1418・高1419・高1420・高1421・高1422・高1423・高1424・高1425・高1426・高1427・高1428・高1429・高1430・高1431・高1432・高1433・高1434・高1435・高1436・高1437・高1438・高1439・高1440・高1441・高1442・高1443・高1444・高1445・高1446・高1447・高1448・高1449・高1450・高1451・高1452・高1453・高1454・高1455・高1456・高1457・高1458・高1459・高1460・高1461・高1462・高1463・高1464・高1465・高1466・高1467・高1468・高1469・高1470・高1471・高1472・高1473・高1474・高1475・高1476・高1477・高1478・高1479・高1480・高1481・高1482・高1483・高1484・高1485・高1486・高1487・高1488・高1489・高1490・高1491・高1492・高1493・高1494・高1495・高1496・高1497・高1498・高1499・高1500・高1501・高1502・高1503・高1504・高1505・高1506・高1507・高1508・高1509・高1510・高1511・高1512・高1513・高1514・高1515・高1516・高1517・高1518・高1519・高1520・高1521・高1522・高1523・高1524・高1525・高1526・高1527・高1528・高1529・高1530・高1531・高1532・高1533・高1534・高1535・高1536・高1537・高1538・高1539・高1540・高1541・高1542・高1543・高1544・高1545・高1546・高1547・高1548・高1549・高1550・高1551・高1552・高1553・高1554・高1555・高1556・高1557・高1558・高1559・高1560・高1561・高1562・高1563・高1564・高1565・高1566・高1567・高1568・高1569・高1570・高1571・高1572・高1573・高1574・高1575・高1576・高1577・高1578・高1579・高1580・高1581・高1582・高1583・高1584・高1585・高1586・高1587・高1588・高1589・高1590・高1591・高1592・高1593・高1594・高1595・高1596・高1597・高1598・高1599・高1600・高1601・高1602・高1603・高1604・高1605・高1606・高1607・高1608・高1609・高1610・高1611・高1612・高1613・高1614・高1615・高1616・高1617・高1618・高1619・高1620・高1621・高1622・高1623・高1624・高1625・高1626・高1627・高1628・高1629・高1630・高1631・高1632・高1633・高1634・高1635・高1636・高1637・高1638・高1639・高1640・高1641・高1642・高1643・高1644・高1645・高1646・高1647・高1648・高1649・高1650・高1651・高1652・高1653・高1654・高1655・高1656・高1657・高1658・高1659・高1660・高1661・高1662・高1663・高1664・高1665・高1666・高1667・高1668・高1669・高1670・高1671・高1672・高1673・高1674・高1675・高1676・高1677・高1678・高1679・高1680・高1681・高1682・高1683・高1684・高1685・高1686・高1687・高1688・高1689・高1690・高1691・高1692・高1693・高1694・高1695・高1696・高1697・高1698・高1699・高1700・高1701・高1702・高1703・高1704・高1705・高1706・高1707・高1708・高1709・高1710・高1711・高1712・高1713・高1714・高1715・高1716・高1717・高1718・高1719・高1720・高1721・高1722・高1723・高1724・高1725・高1726・高1727・高1728・高1729・高1730・高1731・高1732・高1733・高1734・高1735・高1736・高1737・高1738・高1739・高1740・高1741・高1742・高1743・高1744・高1745・高1746・高1747・高1748・高1749・高1750・高1751・高1752・高1753・高1754・高1755・高1756・高1757・高1758・高1759・高1760・高1761・高1762・高1763・高1764・高1765・高1766・高1767・高1768・高1769・高1770・高1771・高1772・高1773・高1774・高1775・高1776・高1777・高1778・高1779・高1780・高1781・高1782・高1783・高1784・高1785・高1786・高1787・高1788・高1789・高1790・高1791・高1792・高1793・高1794・高1795・高1796・高1797・高1798・高1799・高1800・高1801・高1802・高1803・高1804・高1805・高1806・高1807・高1808・高1809・高1810・高1811・高1812・高1813・高1814・高1815・高1816・高1817・高1818・高1819・高1820・高1821・高1822・高1823・高1824・高1825・高1826・高1827・高1828・高1829・高1830・高1831・高1832・高1833・高1834・高1835・高1836・高1837・高1838・高1839・高1840・高1841・高1842・高1843・高1844・高1845・高1846・高1847・高1848・高1849・高1850・高1851・高1852・高1853・高1854・高1855・高1856・高1857・高1858・高1859・高1860・高1861・高1862・高1863・高1864・高1865・高1866・高1867・高1868・高1869・高1870・高1871・高1872・高1873・高1874・高1875・高1876・高1877・高1878・高1879・高1880・高1881・高1882・高1883・高1884・高1885・高1886・高1887・高1888・高1889・高1890・高1891・高1892・高1893・高1894・高1895・高1896・高1897・高1898・高1899・高1900・高1901・高1902・高1903・高1904・高1905・高1906・高1907・高1908・高1909・高1910・高1911・高1912・高1913・高1914・高1915・高1916・高1917・高1918・高1919・高1920・高1921・高1922・高1923・高1924・高1925・高1926・高1927・高1928・高1929・高1930・高1931・高1932・高1933・高1934・高1935・高1936・高1937・高1938・高1939・高1940・高1941・高1942・高1943・高1944・高1945・高1946・高1947・高1948・高1949・高1950・高1951・高1952・高1953・高1954・高1955・高1956・高1957・高1958・高1959・高1960・高1961・高1962・高1963・高1964・高1965・高1966・高1967・高1968・高1969・高1970・高1971・高1972・高1973・高1974・高1975・高1976・高1977・高1978・高1979・高1980・高1981・高1982・高1983・高1984・高1985・高1986・高1987・高1988・高1989・高1990・高1991・高1992・高1993・高1994・高1995・高1996・高1997・高1998・高1999・高2000・高2001・高2002・高2003・高2004・高2005・高2006・高2007・高2008・高2009・高2010・高2011・高2012・高2013・高2014・高2015・高2016・高2017・高2018・高2019・高2020・高2021・高2022・高2023・高2024・高2025・高2026・高2027・高2028・高2029・高2030・高2031・高2032・高2033・高2034・高2035・高2036・高2037・高2038・高2039・高2040・高2041・高2042・高2043・高2044・高2045・高2046・高2047・高2048・高2049・高2050・高2051・高2052・高2053・高2054・高2055・高2056・高2057・高2058・高2059・高2060・高2061・高2062・高2063・高2064・高2065・高2

実施概要

実施概要

- ① 自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計
- ④ 「幼児教育コーディネータ養成講座」の実施
(幼稚園教諭 2 種免許状から 1 種免許状に上進する認定講座の開設)

<講座の流れ>

※募集要項記載

- (1) 受講申込
- (2) スタートアップオンライン講座受講 (1 日, zoomにて)
- (3) 学習開始 (講習受講期間にて学習実施)
- (4) 修了認定試験受講
- (5) 履修証明プログラム申請
- (6) 履修証明書発送

幼児教育コーディネータ養成講座

履修証明プログラム制度

(1) 目的

「地域・学校における幼児教育の研修及び専門的指導」のための研修講座の計画立案実践能力，組織化，および地域課題解決への具体的対応力を身につけることにより，地域，学校における保幼小連携などの幼児教育をコーディネートできる人材の育成や，その能力の向上を図ること

※ここでの「学校」とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。

(2) コース名

幼児教育コーディネータ養成コース

履修証明プログラム

履修証明プログラム制度

(3) 趣旨・内容

本課程は、「地域・学校における幼児教育の研修及び専門的指導」のための研修講座の立案実践能力，組織化，及び地域課題解決への具体的対応力を身に付けることにより，地域・学校における幼児教育をコーディネートできる人材の育成や，その能力の向上を図ることを目的とする。

※ここでの「学校」とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。

(4) 対象者

次の①～③に該当する方

- ① 幼稚園教諭2種免許状所持者で，基礎資格となる免許状を取得した後，幼稚園（特別支援学校の幼稚部及び幼保連携型認定こども園を含む）における教員として在職年数が，12年以上の方。（（1）に該当する方につきましては，2種免許状を1種免許状に上進可能）
- ② 幼稚園教諭1種免許状所持者でスキルアップを目指す方。
- ③ 幼稚園教諭としてお勤めで，管理職・マネジメントの職務についている方。

履修証明プログラム

履修証明プログラム制度

(5) 総時間数

7科目 131時間（履修証明プログラムは60時間以上必要）

(6) コース修了条件

各科目における試験またはレポートによる最終試験を全て合格

(7) 出願書類

- ① 履修証明プログラム履修証明申請用紙
- ② 写真 2枚

② キャリアステージに対応した 幼稚園教諭に求められる資質能力の構造化

幼児教育コーディネータに必要な資質能力

- 人と人、組織と組織をつなぐコーディネート能力
- 人々の納得を引き出すプレゼンテーション能力
- 人々の力を引き出し、主体的な参画を促すファシリテーション能力

参考：岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標【幼稚園等】
【資質充実期】並びに【資質貢献期】

■ デジタル変革に対応したskill upからSkill change研修

オンライン教育における効果的・効率的・魅力的な教育プログラム

■ 自律的なオンライン研修による研修観の変革

オンライン教育での実践的な課題解決型授業（オンラインワークショップ）

■ 知識・技能から資質能力への転換

経営
分掌

インストラクショナルデザイン指導力

学習成果のエビデンスに基づく教育実践を幼児教育に普及できる指導力

教育環境の創造

■ 保幼小連携手法の確立

※ インストラクショナルデザイン指導力：学習成果のエビデンスに基づく効果的な教育実践を幼児教育に普及できる指導力。
※ インストラクショナルデザインとは、「何を（What）できるようにするのか？」を明確にしたうえで、「どうやって（How）できるようにするのか」をルールに基づいて体系的に考えることにより、効果的・効率的・魅力的な教育プログラムを作成するための方法論。

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

「岐阜県『教員のキャリアステージ』における資質の向上に関する指標」

■ 教員のキャリアステージ

「基礎形成期」「資質向上期」「資質充実期」「資質貢献期」

■ 「岐阜県『教員のキャリアステージ』における資質の向上に関する指標」

A) 保育・・・保育構想，保育実践，評価改善

B) 教育環境の創造・・・幼児理解，生活の展開，発達の課題

C) 経営・分掌・・・学級・学年・園経営，連携・協働，危機管理

D) 特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応

E) ICTや情報・教育データの利活用

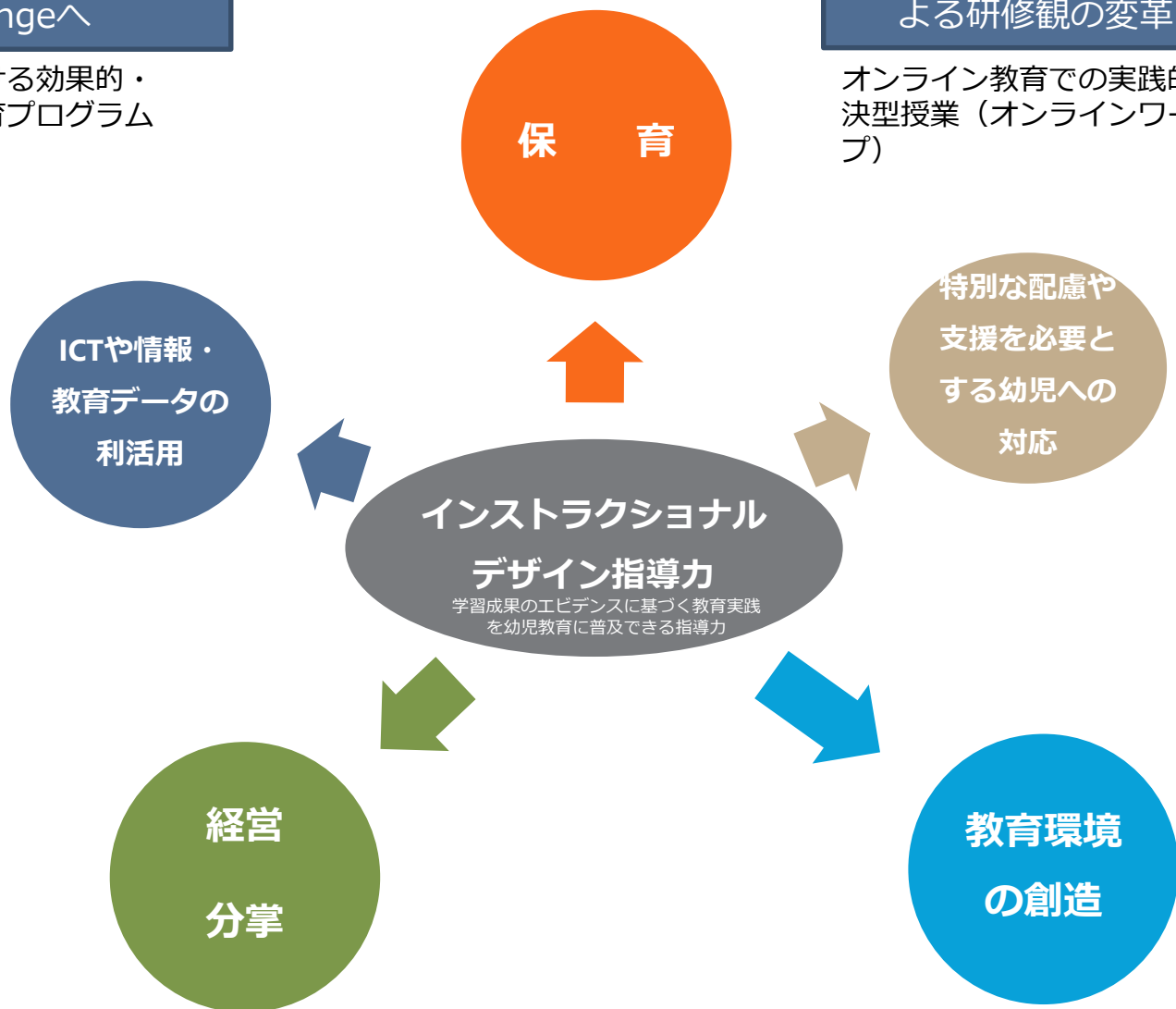
キャリアステージに対応した幼稚園教諭に求められる資質能力の構造化

■ デジタル変革に対応したskill upからSkill changeへ

オンライン教育における効果的・
効率的・魅力的な教育プログラム

■ 自律的なオンライン研修による研修観の変革

オンライン教育での実践的な課題解決型授業（オンラインワークショップ）



幼児教育コーディネータの資質・能力の構造化

参考：岐阜県「教員のキャリアステージ」における資質の向上に関する指標 改訂版【幼稚園等】における【資質充実期】並びに【資質貢献期】（令和3年10月）

資質・能力カテゴリー		幼児教育コーディネータに必要な資質・能力(案)
保育	保育構想	(1)自園の課題、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえた指導計画を作成し、他の教員に広めていくことができる。 (2)幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ自園の課題の解決に努め、日常的な保育の改善に向けて研究体制を整えることができる。 (3)各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。 (4)自園の課題を踏まえ人格形成の基礎を培う実践について、他の教員に伝えたり、適切に助言を行ったりすることができる。 (5)自園の保育力向上に向けた取組の課題を明らかにし、指導計画等の改善を行うことができる。 (6)他の教員に対して、保育実践の評価を生かした指導改善について、適切に助言を行うことができる。
	保育実践	
	評価改善	
教育環境の創造	幼児理解	(1)様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。 (2)継続的に幼児の言動を見届け、価値付ける指導を行ったり、幼児の捉え方について助言を行ったりすることができる。 (3)関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。 (4)幼児に対する指導を組織的・計画的に実践できるように、体制を整えるとともに問題の未然防止の取組を実践することができる。 (5)幼児の多様な発達課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。 (6)幼児の多様な発達課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。
	生活の展開	
	発達の課題	
経営分掌	学級・学年・園経営	(1)自園の分掌全般に関して理解を深め、組織を生かしながら各分掌を推進することができる。 (2)自園の教育目標具現に向けて、園の組織間の連絡・調整を行うとともに若手教員の育成をすることができる。 (3)他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をしながら対応することができる。 (4)広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、組織を生かした対応をすることができる。 (5)関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行うことができる。 (6)自園を取り巻く環境について、家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。
	連携・協働	
	危機管理	
特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応		(1)全校的な支援の充実に向け、職員の連携による指導の体制を整え、組織的・持続的な支援のために主体的に働きかけることができる。 (2)幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。
ICTや情報・教育データの利活用		(1)自からのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。 (2)自園のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。
インストラクショナルデザイン指導力	インストラクショナルデザイン	(1)自分の学びをデザインすることの必要性について説明できる。 (2)インストラクショナルデザインの第1原理の観点から、現実に役立つ自分の学びを設計できる。 (3)e-Learningにより学習がどのように支援されているかについて、研修以外の学習支援方法を含んで、事例を挙げながら説明できる。 (4)研修成果の評価をどのように行うか。研修が「目指した学習目標に即して計画を見現化でき、研修の評価・改善を計画することができる。 (5)研修の学習目標に沿ったワークショップのデザインをすることができる。
	研修成果の評価	
	ワークショップ	
	教育リソース	(6)全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと共同的な学びの実現のための教育資料のデジタルアーカイブの活用について事例を挙げて説明できる。

※ インストラクショナルデザイン指導力：学習成果のエビデンスに基づく効果的な教育実践を幼児教育に普及できる指導力。
※ インストラクショナルデザインとは、「何を（What）できるようにするのか？」を明確にしたうえで、「どうやって（How）できるようにするか」をルールに基づいて体系的に考えることにより、効果的・効率的・魅力的な教育プログラムを作成するための方法論。

講座の基本的方針（アメリカの教育学者M.S.ノールズ）参照
1. 学習者自ら学習計画を立て、自ら評価できること。
2. 自身のこれまでの経験が学習の基盤となること。
3. 学習の動機が日常生活や普段の仕事にあること。
4. 学ぶことが目的ではなく、問題解決が目的であること。

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

科目名	幼児教育コーディネータに必要な資質・能力
遊びと文化Ⅰ	(1) 幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ自園の課題の解決に努め、日常的な保育の改善に向けて研究体制を整えることができる。 (2) 各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。 (3) 様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。 (4) 幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。
遊びと文化Ⅱ	(1) 幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ自園の課題の解決に努め、日常的な保育の改善に向けて研究体制を整えることができる。 (2) 各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。 (3) 様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。 (4) 幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。 (5) 幼児の多様な発達の課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。
保育内容 (表現)	(1) 幼稚園教育要領領域「表現」を幼児の発達段階に即して理解することができる。 (2) 幼児の個性に即して適切な支援をすることができる。 (3) 幼児期の終わりまでに育てたい10の姿を見通した造形教育を計画することができる。 (4) 創造的に学ぶ（クリエイティブ・ラーニング）教育について事例を挙げて説明できる。 (5) 全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと共同的な学びの実現のための教育リソースの活用について事例を挙げて説明できる。 (2) 個々の幼児のみならず、園全体のことを考えたうえで課題意識を表象化して、研修課題をテーマを絞り込むことができる。
教師論	(1) 教育の先駆者の教育思想や教育方法を踏まえた教師像をもつことができる。 (2) 現代の教育方法について理解し、目指す教育方法を共有化できる。 (3) 教育目標の実現に向けた教育の枠組みの考え方を身に付けることができる。 (4) 児童中心主義の考え方の原点を学ぶことができる。 (5) 倉橋惣三の保育論を通して、幼児教育の「不易」について理解することができる。 (6) 21世紀型保育の在り方の重要な視点について理解することができる。 (7) 野村芳兵衛の保育論を通して、発達段階に即した保育の在り方について理解することができる。 (8) 幼稚園教育要領等のねらいを達成し内容を適切に指導する際の重要な点について理解することができる。 (9) 広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、組織を生かした対応をすることができる。 (10) 自園を取り巻く環境について、家庭・地域・関係機関との協力体制を整えるとともに、適切に対応することができる。

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

科目名	幼児教育コーディネータに必要な資質・能力
教育の方法・技術	(1) 自分の学びをデザインすることの必要性について説明できる。 (2) インストラクショナルデザインの第1原理の観点から、現実に役立つ自分の学びを設計できる。 (3) e-Learningにより学修がどのように支援されているかについて、研修以外の学習支援方法を含んで、事例を挙げながら説明できる。 (4) 研修成果の評価をどのように行うか。研修が目指した学習目標に即して計画を具現化でき、研修の評価・改善を計画することができる。 (5) 研修の学習目標に沿ったワークショップのデザインをすることができる。 (6) 全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現のための教育資料のデジタルアーカイブの活用について事例を挙げて説明できる。 (7) 自からのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。 (8) 自園のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。
幼児理解	(1) 様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。 (2) 継続的に幼児の言動を見届け、価値付ける指導を行ったり、幼児の捉え方について助言を行ったりすることができる。 (3) 関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。 (4) 幼児に対する指導を組織的・計画的に実践できるように、体制を整えるとともに問題の未然防止の取組を実践することができる。 (5) 幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。 (6) 幼児の多様な発達の課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。 (7) 研修の学習目標に沿ったワークショップのデザインをすることができる。 (8) 幼児の理解を、エビデンスベースで理解することができる。 (9) 主観的解釈から脱却し、他者の解釈を聞くことができる。
教育相談 I	(1) 様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。 (2) 継続的に幼児の言動を見届け、価値付ける指導を行ったり、幼児の捉え方について助言を行ったりすることができる。 (3) 関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。 (4) 幼児に対する指導を組織的・計画的に実践できるように、体制を整えるとともに問題の未然防止の取り組みを実践することができる。 (5) 幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の基点となって実践することができる。

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

「幼児教育の新たなキャリアである幼児教育コーディネータの養成カリキュラムの開発・試行」での基礎資料とすることを目的としてアンケートを企画・実施。受講生の受講前の資質・能力の実態を把握した。受講後に再度同じ設問にて調査を実施し、変容を捉える。

○実施時期：前-令和4年7・9月

後-令和4年12～令和5年1月

○実施対象：受講生34名（前-回答33名，後-20名）

○実施方法：Web方式

■ 幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

- A) 保育・・・保育構想，保育実践，評価改善
- B) 教育環境の創造・・・幼児理解，生活の展開，発達の課題
- C) 経営・分掌・・・学級・学年・園経営，連携・協働，危機管理
- D) 特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応
- E) ICTや情報・教育データの利活用

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

A. 保 育（保育構想・保育実践・評価改善）

A 1	自園の課題、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえた指導計画を作成し、他の教員に広めていくことができる。
A 2	幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ自園の課題の解決に努め、日常的な保育の改善に向けて研究体制を整えることができる。
A 3	各領域等を総合的・一体的に扱う保育のモデルを示すなど、保育実践のリーダーとして指導方法を積極的に他の教員に広めていくことができる。
A 4	自園の課題を踏まえ人格形成の基礎を培う実践について、他の教員に伝えたり、適切に助言を行ったりすることができる。
A 5	自園の保育力向上に向けた取組の課題を明らかにし、指導計画等の改善を行うことができる。
A 6	他の教員に対して、保育実践の評価を生かした指導改善について、適切に助言を行うことができる。

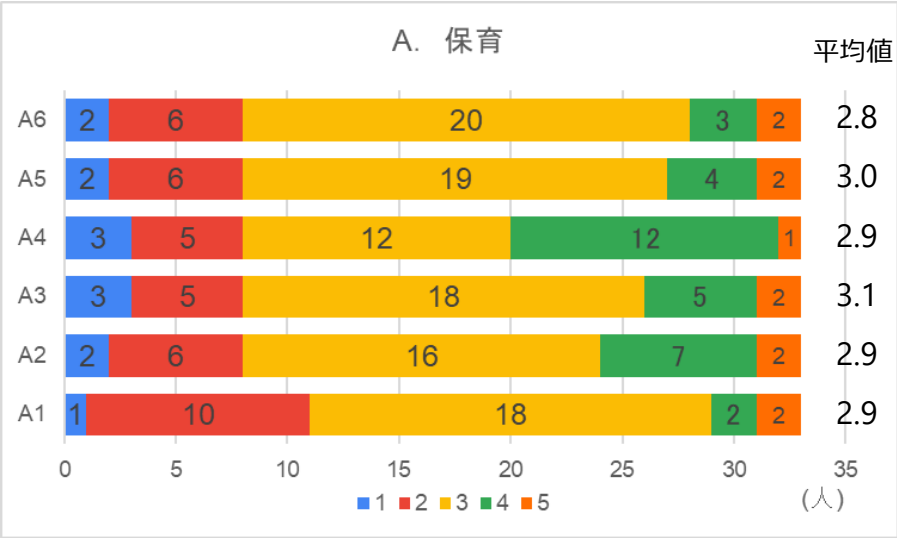


図1. 保育に関する資質・能力（受講前）

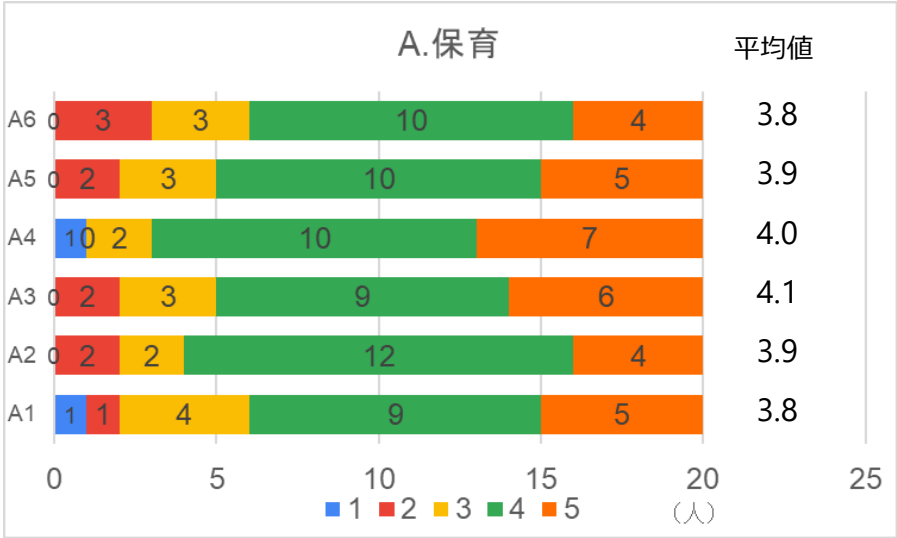


図1. 保育に関する資質・能力（受講後）

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

B. 教育環境の創造（幼児理解・生活の展開・発達の課題）

B1	様々な情報に基づいて幼児一人一人を多面的・多角的に捉え、個性を生かす指導を行うことができる。
B2	継続的に幼児の言動を見届け、価値付ける指導を行ったり、幼児の捉え方について助言を行ったりすることができる。
B3	関係職員や保護者等と協力して、幼児の状況を共有し、組織を生かして指導方法を判断し迅速に対応することができる。
B4	幼児に対する指導を組織的・計画的に実践できるように、体制を整えるとともに問題の未然防止の取組を実践することができる。
B5	幼児の多様な発達の課題を明確にし、それに対応する方策を提案し、園の実践の基点となって実践することができる。
B6	幼児の多様な発達の課題に対する方策を明確にもち、モデルとなる実践を行うとともに、指導内容の改善に向けて助言を行うことができる。

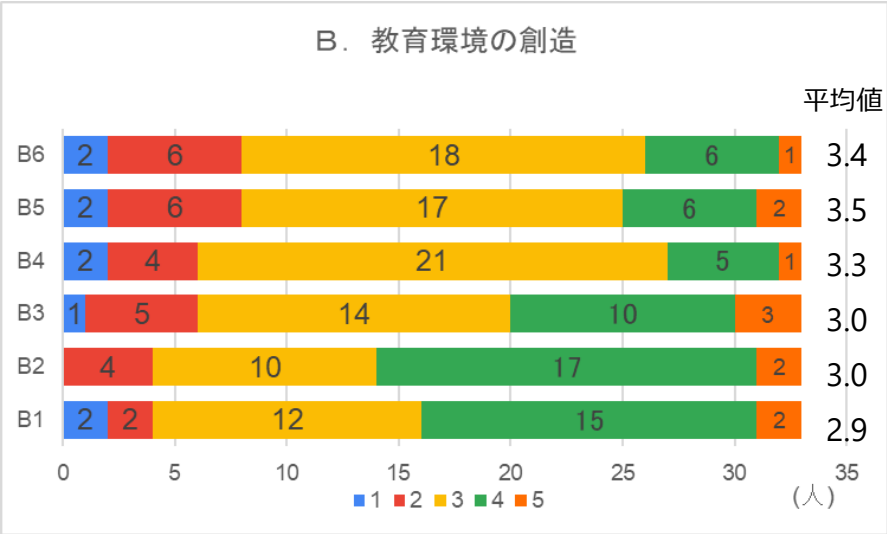


図2. 教育環境の創造に関する資質・能力（受講前）

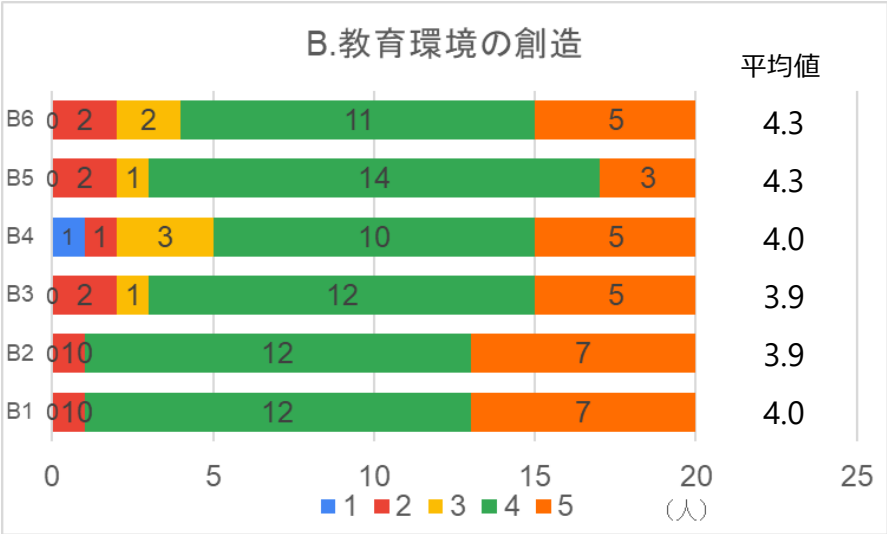


図2. 教育環境の創造に関する資質・能力（受講後）

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

C. 経営分掌（学級・学年・園経営・連携・協働・危機管理）

C1	自園の分掌全般に関して理解を深め、組織を生かしながら各分掌を推進することができる。
C2	自園の教育目標具現に向けて、園の組織間の連絡・調整を行うとともに若手教員の育成をすることができる。
C3	他の教員等の取組状況を把握し、連絡・調整をしながら対応することができる。
C4	広い視野をもち、関係機関や保護者・地域等と連携し、組織を生かした対応をすることができる。
C5	関係機関や保護者・地域等と連携し、事故等の未然防止や発生時における迅速な対応を行うことができる。
C6	自園を取り巻く環境について、家庭・地域・関係機関との協力体制を整えとともに、適切に対応することができる。

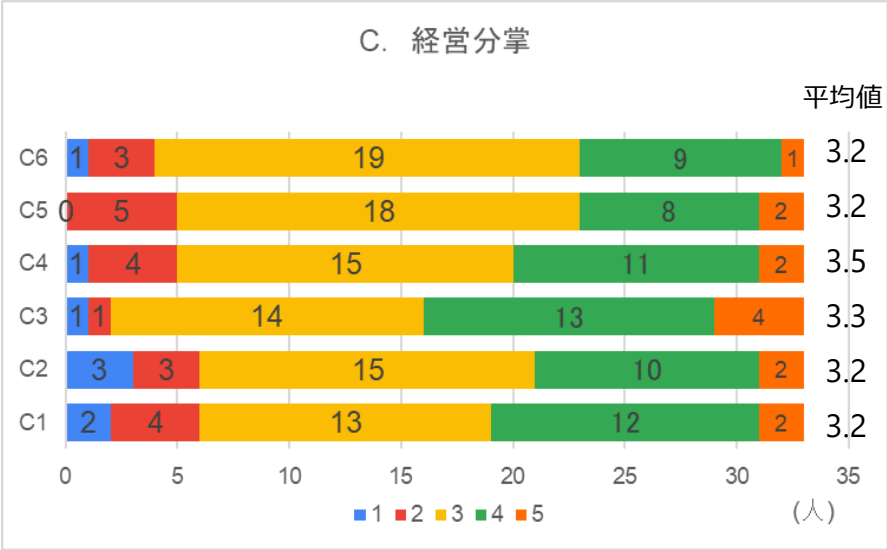


図3. 経営分掌に関する資質・能力（受講前）

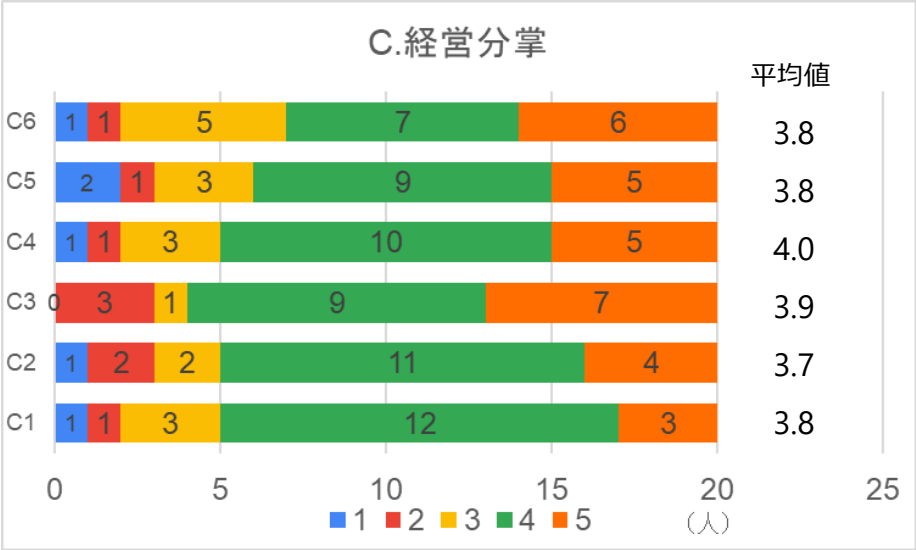


図3. 経営分掌に関する資質・能力（受講後）

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

D. 特別な配慮や支援を必要とする幼児への対応

- D1 全校的な支援の充実に向け、職員の連携による指導の体制を整え、組織的・持続的な支援のために主体的に働きかけることができる。
- D2 幼児児童生徒への一貫した教育支援を目指し、保護者や地域、関係機関と連携した支援体制の構築を推進することができる。

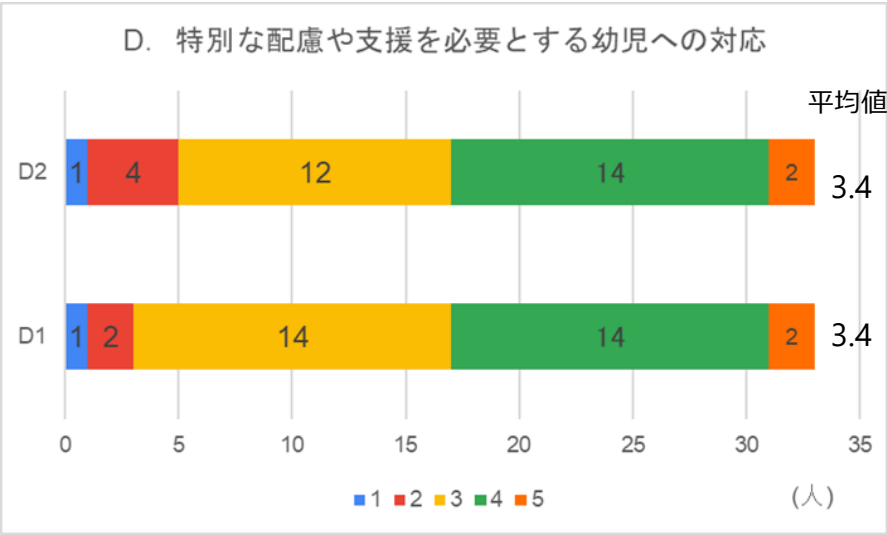


図4. 教育環境の創造に関する資質・能力（受講前）

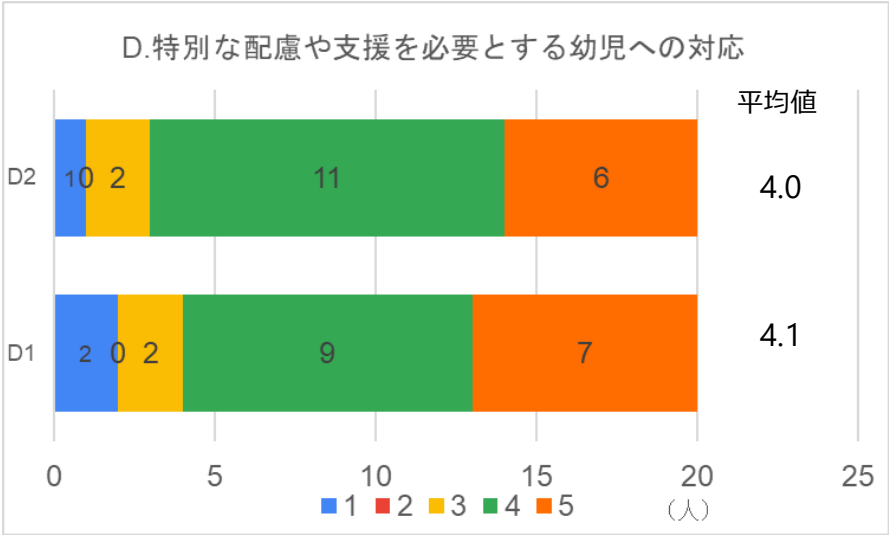


図4. 教育環境の創造に関する資質・能力（受講後）

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

E. ICTや情報・教育データの利活用

- E 1 自からのICT活用指導力を高め、これまでの経験を踏まえた活用方法を提案したり、実践したりすることができる。
- E 2 自園のICTや情報・教育データの活用を俯瞰的に捉え、組織的な課題を明確にし、解決に向けて働きかけることができる。

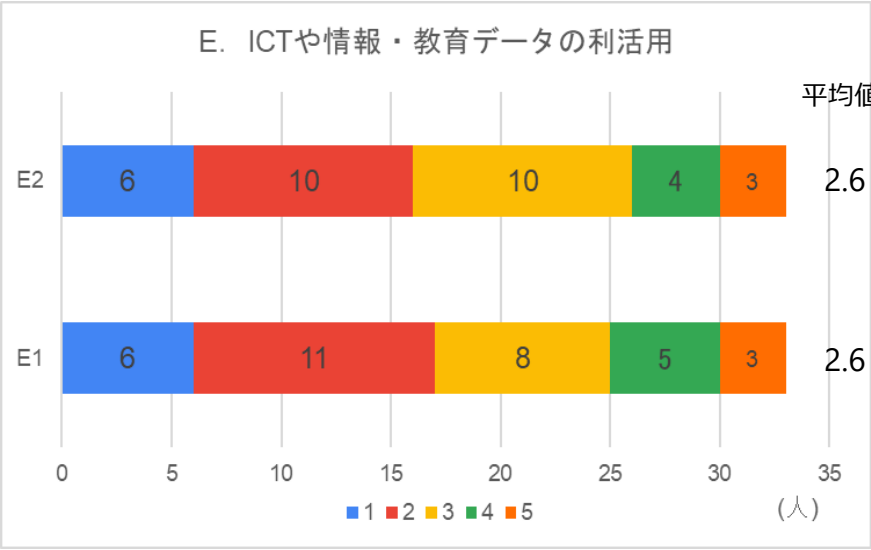


図5. ICT・情報・教育データに関する資質・能力（受講前）

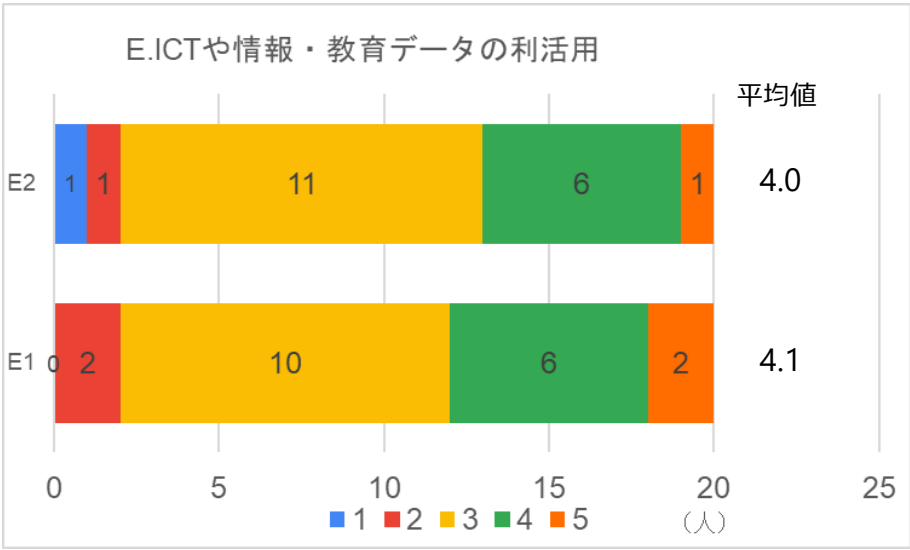


図5. ICT・情報・教育データに関する資質・能力（受講後）

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力

幼児教育コーディネータに必要な資質・能力に関する調査

F. インストラクショナルデザイン指導力

(インストラクショナルデザイン・研修成果の評価・ワークショップ・教育リソース)

F1	自分の学びをデザインすることの必要性について説明できる。
F2	インストラクショナルデザインの第1原理の観点から、現実に関立つ自分の学びを設計できる。
F3	e-Learningにより学修がどのように支援されているかについて、研修以外の学習支援方法を含んで、事例を挙げながら説明できる。
F4	研修成果の評価をどのように行うか。研修が目標した学習目標に即して計画を具現化でき、研修の評価・改善を計画することができる。
F5	研修の学習目標に沿ったワークショップのデザインをすることができる。
F6	全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと共同的な学びの実現のための教育資料のデジタルアーカイブの活用について事例を挙げて説明できる。

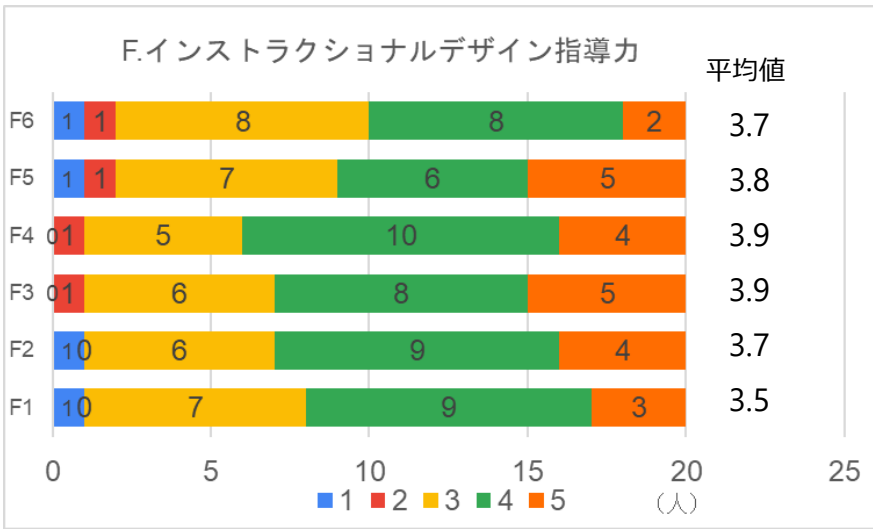
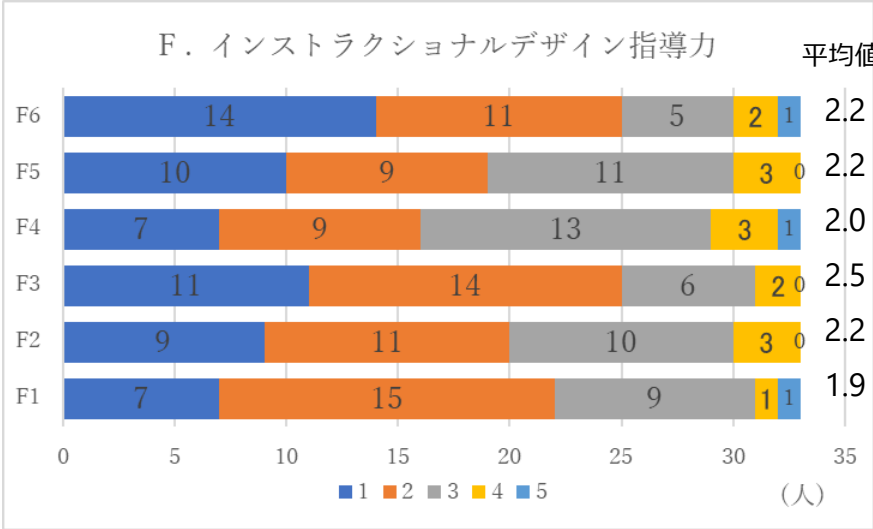


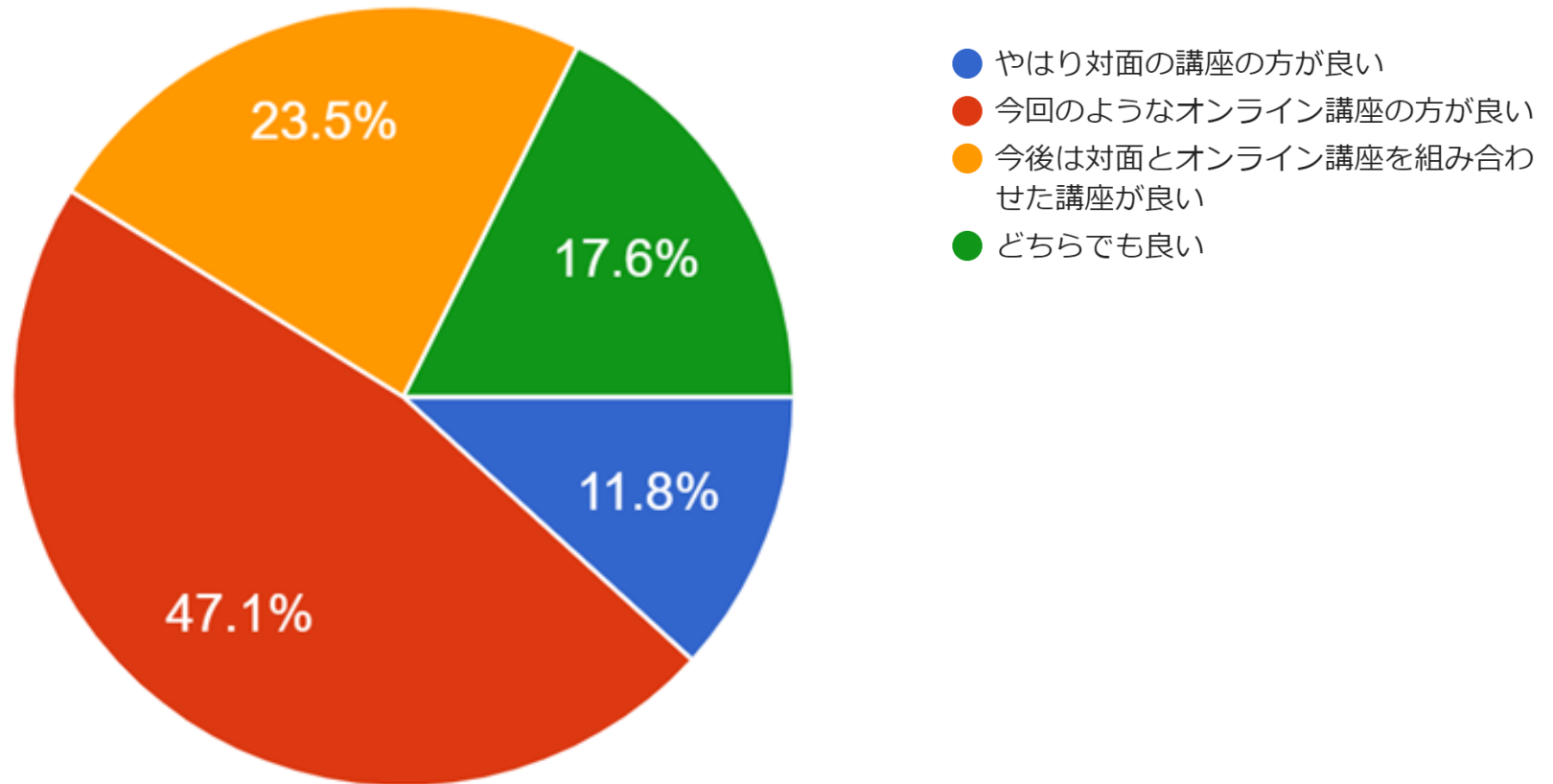
図6. インストラクショナルデザイン指導力に関する資質・能力 (受講前)

図6. インストラクショナルデザイン指導力に関する資質・能力 (受講後)

令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業 幼児教育コーディネータ学習方法

(1) オンライン講座を初めて参加して、今後の講座の方法について

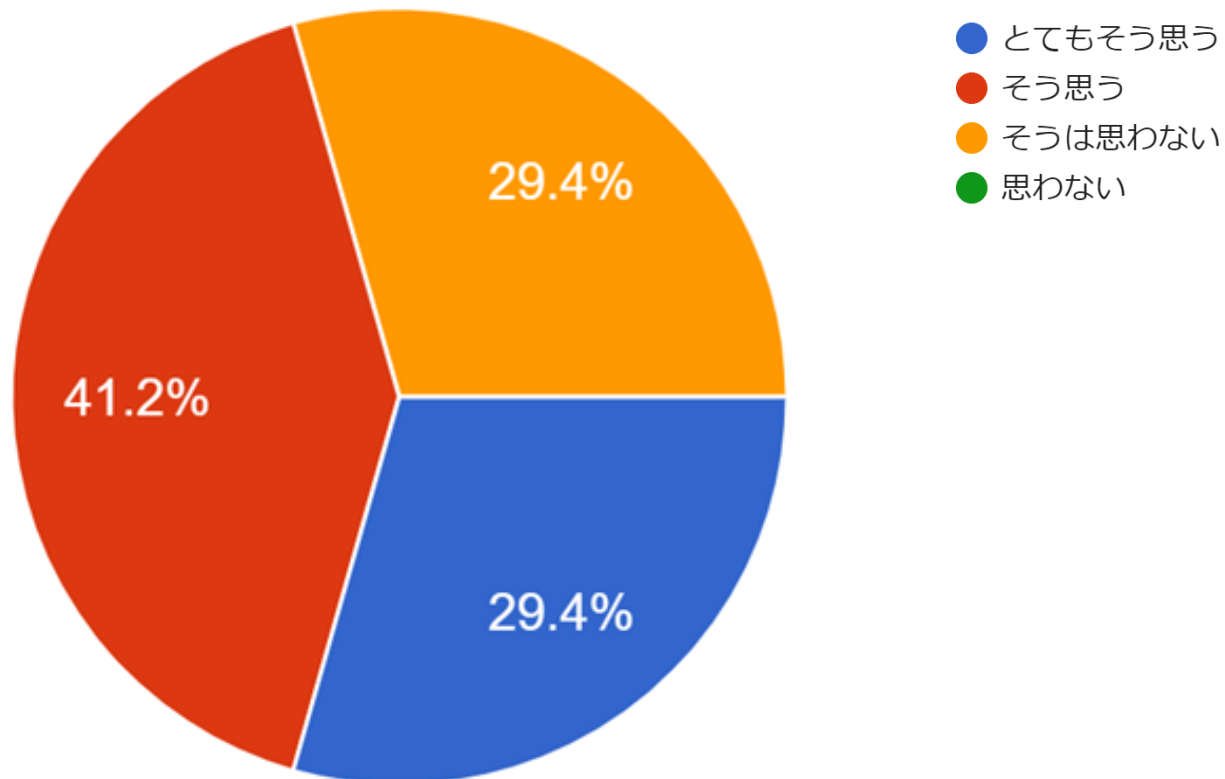
17件の回答



令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業 幼児教育コーディネータ学習方法

(3) オンライン講座は対面の講座と比べて集中して話を聞くことができましたか？

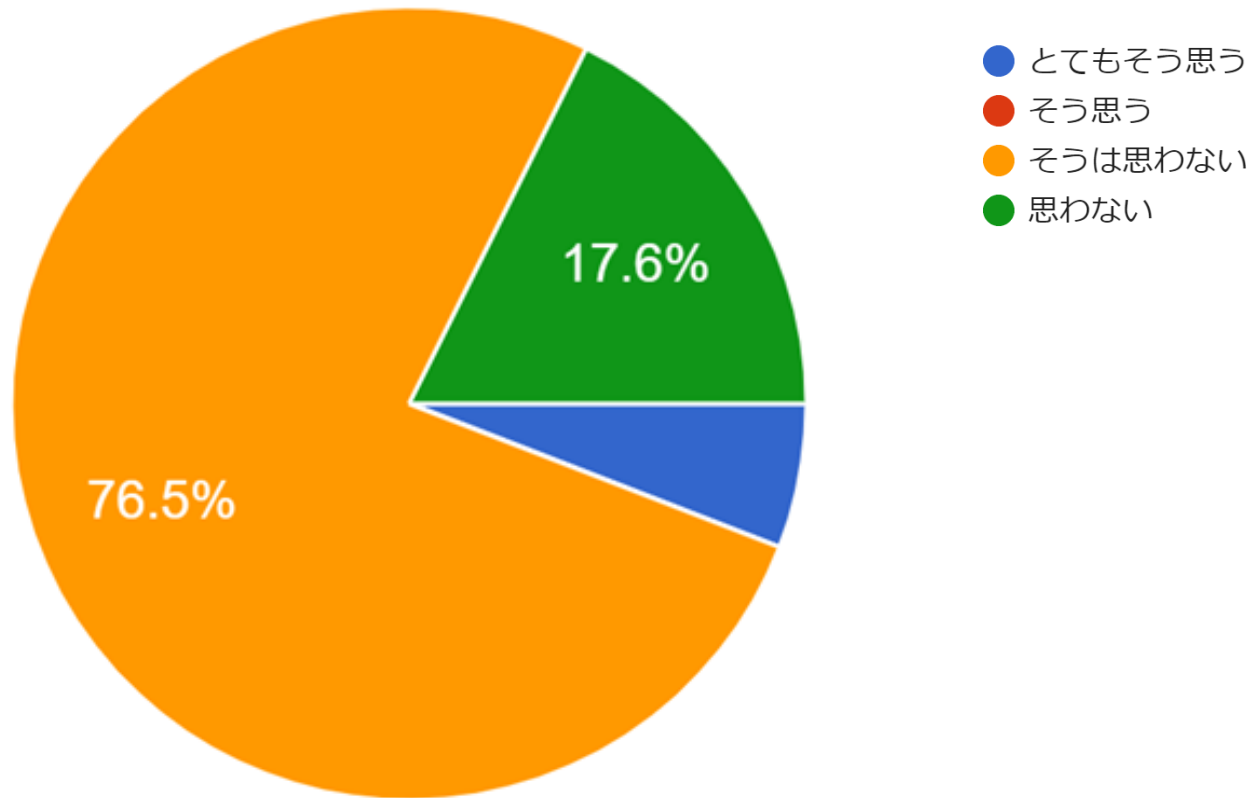
17件の回答



令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業 幼児教育コーディネータ学習方法

(4) オンライン講座は対面の講座と比べて理解度が低くなると思いますか？

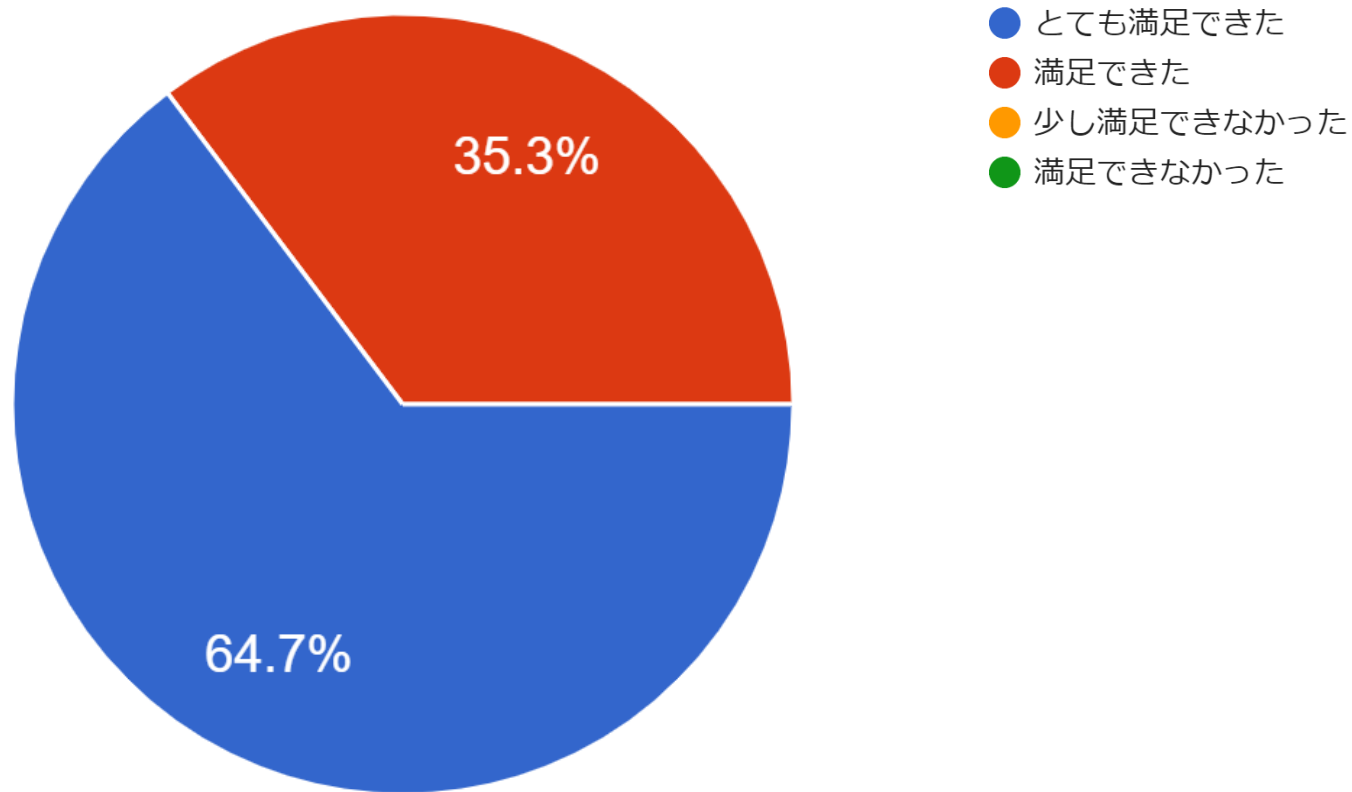
17件の回答



令和4年度 幼児教育における人材・キャリアアップ支援事業 幼児教育コーディネータ学習方法

(5) 今回のオンライン講座に参加して満足出来ましたか？

17件の回答



【成果】

○幼児教育コーディネータの養成カリキュラム構造化と内容の精選

⇒・幼児教育コーディネータに求められる資質能力の向上を図ることができた

= **カリキュラムの構造化と内容の精選の妥当性が認められた**

○自律的なオンライン講座のデザインと教えないで学べる学修環境の設計

⇒・学習の満足度・理解度は好評

= **ハイブリッド型の学習方法が認められた**

令和 5 年度の実施状況

<人材育成の実施>

■ 幼児教育コーディネータ

- ・ 7 科目の講座の開設

遊びと文化Ⅰ・Ⅱ, 保育内容(表現), 教師論, 教育の方法・技術, 幼児理解・教育相談Ⅰ

■ 小中連携教育コーディネータ

- ・ 4 科目の講座の開設

生徒指導論, 初等教科教育法(理科)・(音楽)・教育相談Ⅱ

※開設科目は, 現時点での予定

未来の幼児教育講演会

これからの幼児教育を創造する
「幼児教育コーディネータ」



齋藤陽子・眞喜志 悦子・久世 均（岐阜女子大学）